令和５年３月１日

関係者各位

株式会社文化タクシー
代表取締役　立花徳久

訪問介護事業所 イーハート支援センター廃止のお知らせ

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
表題の件につきまして、イーハート支援センター（文化タクシー訪問介護部門）は、**令和７年（2025 年）３月 31 日をもちまして事業所を廃止**することといたします。
訪問介護活動が以下の理由等により支障をきたしており、今後事業継続が困難であると判断いたしました。

- 介護員の減少及び高齢化（＝労働力の不足）、サービス提供責任者も同様であり（＝制度遵守困難）、人材確保が難しい。
- 制度上の負担（経費負担・労力負担）以下は一部を列挙
  - ✓ 度重なる介護保険制度・報酬改定負担（変更、重要事項説明書再記名、料金改定構築、対応ソフトウエア導入負担・ハードウエア変更負担等）
  - ✓ 介護職員処遇改善加算をはじめとした複雑な制度に対応ができなくなっている。
  - ✓ 契約負担及び契約後の照会回答を含む担当者会議負担が大きい(現登録約 100 名)。
  - ✓ 情報公表をはじめとする毎年多くの調査依頼の負担が大きい。
  - ✓ 新型コロナ、PCB（介護事業継続計画）等が当事業所のような小規模の事業所の運営の負担となっていて、補助金だけでは賄えない、また多くの複雑な申請書類必要とする補助金申請には対応できない等。

今後の対応は以下の通りといたします。

- **2023 年４月１日から新規契約を完全に中止（終了）いたします。**
- 尚現在利用中のご契約者様には他事業所への紹介が難しいため、**2025 年３月 31 日まで対応させていただき、2025 年３月 31 日をもちまして事業所を廃止いたします。**
- 介護保険以外（福祉タクシー・インフォーマルサービス）による対応は介護保険事業所廃止以降も継続する予定ですが、徐々に縮小（寝台車両から）する意向です。
- 主な利用者様（現在ご利用中の利用者様）には同様の通知を追っていたしますが、介護支援専門員様ご担当の利用者様にもお伝え願えれば幸いです。

皆様のご厚情に心から感謝申し上げますとともに、突然の事業廃止でご迷惑をお掛けいたしますこと心よりお詫び申し上げる次第でございます。
略式ではございますが、まずは書中をもちましてお詫びのご挨拶を申し上げます。